

ご自由にお取りください

新企画 自慢してもイイですか!
サン電子工業株式会社(藍住町)

結ぶ

Vol. 11

徳島東部12市町村 MUSUBU



定住自立圏取組情報
共生ビジョン連携事業紹介

市町村特集
観光・交流人口の拡大へ 板野町
そして1000年つくむらへ 佐那河内村

ブランドのチカラ
御菓子司 滝口清水堂(勝浦町)
いちご農家 西岡産業(徳島市)
レストラン デュラム(石井町)

人を結ぶ
南本 芳男さん(神山町)

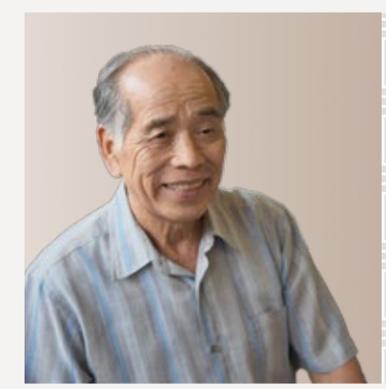
クイズで商品ゲット

抽選でプレゼントが
当たるよ!

徳島東部12市町村
結ぶ
MUSUBU
Vol. 11

2017年9月発行 発行 徳島東部地域定住自立圏推進協議会事務局 〒770-8571 徳島県徳島市幸町2-5 徳島市企画政策局企画政策課内 ☎0898-621-5085
編集・印刷 太陽高速印刷 有株式会社

人を結ぶ



下分まちづくり実行委員会
南本 芳男さん

神山町

昭和19年生まれの南本さんは、生まれも育ちも神山町の下分地区。同町下分地区へは道の駅温泉の里神山からさらに鮎喰川沿いを上流へ約6キロ進んだあたりです。神山町はスタダの生産量日本一の町で長く地域の活性化に取り組む南本さんを訪ねました。



Q下分七夕飾りは町の風物詩となりましたね
そうじゃな、今年で17回目となりました。毎年
楽しみに来てくれる人も、初めて来た人も笑
顔で喜んでくれ、いつもホッとします。毎年3~
4000人の来場者があるようで、香川や高知
からも貸切バスを仕立てて来場する人もおる
んよ。ありがたいことじゃな。

Q準備から開催、解体までたいへんでしょう?
実行委員会は主に33人いますが、地域のた
くさんの人が応援に駆けつけてくれます。例
年はササ飾り200本、中飾り5~60本、大型
飾りが6本にもなり、笹を切る人、軽トラで運
んでくれる人。短冊やボールなどの飾りを仕
分けしてくれる人など、自分の得意とする事
を生かして手伝ってくれます。延べ人数3~
400人の方が準備から解体作業までを手
伝ってくれます。神山は古くから地域の連帯・
連携意識が高く、絆の深い土地柄なんです。
町には移住者も多く、移住してきた若者らも
積極的に参加してくれるんよ。
主に大きなササ飾りは、神奈川県平塚市
で使用した七夕飾りを無償で譲り受け、神山
風にアレンジして飾り付けており、町内のみ
ならず平塚市の方にもたいへんお世話に
なっています。

Q実行委員会では他にも事業を?
主な事業は8つあり、桜の時期にはライトア
ップをしたり11月には防災訓練。そして平成26
年からは「下分よこの市」を開催しています。
この市は地域の横の人たちと手をつなぎ集
場づくりを目的に下分公民館前で始まりまし
た。実行委員会が中心となって住民自らが
行う蚤の市で、地元の農産品や日用品・不
用品・手作りの品などを販売しています。

Q生まれ変わったらどこに?
ほら、神山町やな。何しても神山町の皆が他
人事ではない土地柄が好きじゃ。今の自分
自身も元気にしてくれて、地域も元気がな
っていき事が大きな励みとなっています。

次号予告

平成30年3月発行予定

- 市町村特集 石井町・上板町
 - 定住自立圏取組情報
 - ブランドのチカラ
- プレゼントが当たるクイズもあります。

冊子の設置場所

12市町村役場/徳島市立図書館/小松島みなと交流センター-kocolo/道の駅「ひなの里かつら」/いっきゅう茶屋/佐那の里/JR石井駅/神山温泉/松茂町歴史民族資料館/北島町立図書館/創世ホール/藍住町立図書館/あせひ温泉/技の館 ほか

「徳島東部地域定住自立圏」とは? 「結ぶ」って!
徳島市を中心として近隣の11市町村と連携して「徳島東部地域定住自立圏」を形成し、12市町村が役割分担しながら連携・協力することで圏域全体の発展に向けたさまざまな取り組みを展開しています。本誌は徳島東部12市町村の住民の皆さんが「徳島東部地域定住自立圏」の魅力を知り、取り組みに参加することにより、市町村の枠組みを越えて、お互いが交流し結びつきを深める「結ぶ」ことを目的として発行しています。

【参加市町村】
徳島市・小松島市・勝浦町・
上勝町・佐那河内村・石井町・
神山町・松茂町・北島町・
藍住町・板野町・上板町

とくしまIPPIN店ガイドリニューアル



定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取り組みにおける生活機能の強化に係る政策分野において、地域特産品を生かしたブランド化及び地産地消の推進が掲げられています。その中で、圏域内の観光案内や物産販売などを目的とする拠点施設において、農林水産物加工品などの販売やPRを推進するとともに「とくしまIPPIN店」認定店の圏域拡大があります。

進捗協議会では、平成21年度より認定を開始した「とくしまIPPIN店」の認定店が拡大したことに伴い、2017年度版ガイドブックは誌面をより見やすくリニューアルしました。誌面は部門別（洋食・和食・麺類・中華・多国籍・カフェ&スイーツ&パン、居酒屋&Bar・弁当）に分けられた店をさらに、徳島市内を5分割、近隣市町村を3分割して

引き続きIPPIN店募集中
本年度も徳島の食材をPRし地産地消を推進するため、とくしまIPPIN店の募集を行っています。申請には徳島東部地域定住自立圏域12市町村の農林水産物を使用した商品を提供するなどの条件があります。

詳しくは関係12市町村のホームページもしくは事務局の徳島市農林水産課
☎088-621-152
46までお問い合わせください。

MUSUBU NEWS TOPICS

徳島東部地域定住自立圏 共生ビジョン連携事業紹介

います。また、A5サイズにすることにより、従来サイズより写真が大きく掲載された料理（商品）を際立たせています。パンフレットはIPPIN店や関係12市町村で無料配布していますので、ご活用ください。

引き続きIPPIN店募集中

本年度も徳島の食材をPRし地産地消を推進するため、とくしまIPPIN店の募集を行っています。申請には徳島東部地域定住自立圏域12市町村の農林水産物を使用した商品を提供するなどの条件があります。

小松島市新葬斎場



既存施設の老朽化により、建て替えを進めていた葬斎場が竣工しました。新しい葬斎場は指定管理者による管理運営を行っており、これまで以上にきめ細やかなサービスが提供されています。

プライバシーが守られ一時避難場所としても

施設の特長は①利用者の方が告別室と待合室を一つの会葬グループで占有②火葬時間の短縮や環境に配慮された火葬炉設備③炉機械室などを2階に配置することで津波災害時等の水損を防止し速やかな復旧が可能④葬斎場の屋上が災害時の一時避難場所として活用でき約250人の避難が可能などです。



業務に関するお問い合わせ 小松島市葬斎場指定管理者 ☎0885-35-1059



とくしま地産地消推進協議会の認定する「とくしまIPPIN店」170

11月18日(土)・19日(日)開催のとくしま食材フェアで抽選を実施
実施期間 8月25日～11月19日まで

店でスタンプラリーを実施しています。期間中、対象店でお食事やお買い物をする、店にあるスタンプカードに押印してもらえますので、ビンゴのように縦・横・斜めに列をそろえてください。カードのマス目は店のジャンル（洋食・和食など）により決まっています。11月18日(土)・19日(日)に徳島市藍場浜公園で開催する「とくしま食材フェア」会場内の「抽選コーナー」にカードを持参すると、そ

ろつた列の数だけアジアカエビや阿波牛などの豪華賞品が当たる抽選ができます。抽選は同フェア当日の2日間のみとなるためご注意ください。

対象店など詳しくは関係12市町村のホームページをご覧ください。またスタンプラリーカードは同サイトよりダウンロードできます。ぜひこの機会にとくしまIPPIN店で徳島の地産食材の魅力を再発見してください。



代表取締役社長 岡田 宏 氏

サン電子工業は1980年に創業し、民生用電子機器の組み立て及び基盤実装事業を中心として事業を拡大してきました。2008年から新事業としてLED照明事業も展開しています。同社の岡田宏代表取締役役に話を伺いました。



徳島県庁西エントランスをライトアップ (とくしま藍推進月間7月1日～31日)



主なLED照明施工実績



上)川島高校体育館 下)京都 渡月橋



サン電子工業株式会社 藍住町 人気的大型LED照明 SUN Dシリーズで積み上げた実績



サン電子工業株式会社
板野郡藍住町富吉字穂実53-4
電話/088-692-8581
創業/1980年8月
事業内容/LED照明の製造・販売・民生用電気・電子機器装置および電気機器用プリント基板の構成部品

LED照明の可能性に賭ける
当社は松下寿電子(旧社名)やハリソン電機(旧社名)の下請けでビデオデッキやビデオムービーのプリント基板組み立てやファックスコピー機などの光源用インバーター基盤の組み立てを長年行ってきました。

ところが2008年の北京オリンピックを境に需要が落ち込み、次の主力製品を考えていた時に徳島県のLEDバレイ構想があり、LED照明事業に本格参入することになりました。

自慢① 自社設計・自社生産が強い
LEDそのものは日亜化学工業の製品を100%購入し、電源とアルミケース(本体)は自社で設計生産を行っています。他社にはない設備を導入しているのが強みです。

自慢② 超低温に耐えられるLED照明器具
まぐろ、かつおの冷凍倉庫はマイナス60℃にもなり、超低温でも稼働する電源装置を開発しました。豊洲市

自慢③ これからの商品

製鉄工場ラインにLEDのパルス制御技術を応用し、鉄板の傷を発見する装置の開発を行っています。

徳島大学と共同して、紫外線(UV)LEDを応用した殺菌装置の研究開発を行っています。

備えあれば憂いなし 多目的蓄電装置システム

電源が取れない場所(災害現場や避難場所など)での停電時の非常灯や補助電源として使用。USBポートも備え携帯電話などの充電もできる。連続点灯/約10時間

徳島東部地域定住自立圏のなかで活躍する企業や組織にスポットを当て、自慢の商品や技術、取り組みなどを紹介するコーナーです。



「新家」で会議をする様子

佐那河内村

間もなく、誕生から 1000年を迎える佐那河内村が 一般財団法人さなごうちを設立 そして1000年つづくむらへ

一般財団法人さなごうちは、地域の生活や暮らしを守り、地域に伝わる生業・暮らし・文化・景観・コミュニティを将来の世代に継ぐことを目的に2016年11月1日佐那河内村により設立され、翌年4月1日には地域交流拠点となる新家が開業しました。

- 主な事業は、
- 移住・定住・交流の促進に関する事業
 - 遊休不動産の活用に関する事業
 - 商業施設の経営に関する事業
 - ふるさと特産品の開発に関する事業
 - 農林水産業支援に関する事業
- などです。

村の基幹産業は農業で、季節に応じ、いちごやすだちなどの多くの種類の作物が栽培されています。たくさんの種類の農作物が採れることや、小規模経営の利点を生かしながらさまざまなチャレンジをします。

また、移住を促進し、地域との交流を深め、生活や暮らしをともにする人材の定住を図るため、さまざまな相談窓口にもなっていますので、お気軽にお立ち寄りください。

「一般財団法人さなごうち」が運営する 地域交流拠点「新家」オープン

しんや

村役場から神山方面へ約1km先の国道438号沿いでかつて村で商いを営んでいた旧長尾商店を改修し、本年4月に佐那河内村地域交流拠点「新家」が生まれました。

新家は旧店の屋号で、この場所が屋号のように変わらなず続くように、そして訪れる全ての人にとって新しい家となるように、との願いが込められています。

新家は広さ約200平方メートルの平屋建て、入り口を入るとカフェが皆さまを迎えます。その奥にはワーキングスペース。

村役場から神山方面へ約1km先の国道438号沿いでかつて村で商いを営んでいた旧長尾商店を改修し、本年4月に佐那河内村地域交流拠点「新家」が生まれました。

希望者が訪れやすいように「佐那河内村移住交流支援センター」の機能も村役場内から新家へ移設しています。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。



一般財団法人さなごうちのイベントなどの情報はこちら

「村のはちみつを食べる会」を開催

7月15日(土)に佐那河内村でとれた新鮮なハチミツと、野菜を味わう会が開催され16人の男女が参加しました。貯蜜枠についた蜜の溜まった巣の表面を薄く削いでいき、遠心分離機にかけてグルグル回転。出来上がったばかりのハチミツを「ペロ!」と試食。その後、料理研究家片寄靖子さんによる村のとれた野菜とハチミツを使った料理で昼食をおいしくいただきました。



「一般財団法人さなごうち」では
さまざまなイベントを行っています。
佐那河内村に興味のある方はぜひお越しください。

板野町

振興計画に内包される 総合戦略を推進 4つの基本目標で地域振興

平成27年度に策定した板野町総合戦略において、

- ①新しい人の流れづくり
 - ②安定した雇用の創出
 - ③結婚・出産・子育ての環境づくり
 - ④活力ある暮らしやすい地域づくり
- の4つの基本目標を掲げております。

その内①新しい人の流れづくりにおいて、観光・交流人口の拡大による人の流れを促進し、Uターン策による新たな定住の流れを創りだします。その中の具体的な施策の一つとして、観光魅力の強化による交流拡大の事業として、「常設ウォーキングコースの整備」を取り上げています。

今号では町民が中心となって環境整備の進む「高尾山」を紹介します。



たかおさん

まち歩き・山歩き高尾山 剣山・和歌山そして徳島平野を一望

町では毎年、あさんウォーキングフェスタを開催し町内外から多くの参加者が訪れます。今年も11月19日に開催されます。そんなウォーキングが盛んな板野町内に設けられたハイキングコースのひとつ高尾山を紹介します。

整備された登山道で安全に

高尾山は板野町北部阿讃山脈にある標高261mの低山です。板野町内の登山愛好家のグループが気軽に山歩きを楽しんでもらおうと、町の支援を受けながら整備をしています。倒木の撤去や急斜面に階段を付けたたり、眺めの良い場所にベンチャ机を置き快適なハイキングコースとして人気を集めています。また

たコース途中には桜やモミジなどを植え季節ごとの楽しみを、味わうことができるようになっていきます。

高尾山の登り口は奥宮登り口、平山登り口、川端登り口の3か所があり傾斜と距離を自分の体力に合わせて選べます。いずれも1キロから1.3キロ歩けば山頂に着くことができます。平山登り口から約100mにある休憩所は、初日の出のポイントとして町民に人気があります。

町は登山愛好家グループの協力を得ながら、常設ウォーキングコースの整備や桜苗木の提供などで観光交流に力を注いでいます。

お知らせ



第9回あさんウォーキングフェスタinいたの

- と き / 2017年11月19日(日) 雨天決行
10kmコース(受付時間/7:30~8:30)
4kmコース(受付時間/9:30~11:00)
- と ころ / あすたむらんど徳島
- 内 容 / 10キロいたのあさんコース(申し込みは終了)
4キロまめっちゃんコース(当日受付)
- 問合せ / あさんウォーキングフェスタinいたの
実行委員会事務局(板野町教育委員会内)
板野町大寺字亀山西190
- 電話 / 088-672-0136(9:00~17:00)

PRESENT

クイズに答えて 「ブランドのチカラ」商品をゲット

正解者の中から抽選で12名様に、プレゼントが当たります。

問題 とくしま地産地消推進協議会の
認定するお店は「とくしま〇〇〇
〇〇店」と呼びます。 ※ヒントは2ページにあります。

応募方法

官製はがき、またはメールで、①クイズの答え、②プレゼントの希望商品の商品名③郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号、④本誌「結ぶ」に対する感想や要望を、ご記入の上
〒770-8571 徳島市幸町2-5 徳島市企画政策課内「結ぶ」プレゼント係
(メールの場合は、kikaku_seisaku@city-tokushima.i-tokushima.jp)へ
平成29年11月20日(月)(必着)までにお送りください。
※お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの発送とそれに係る業務のみに利用します。※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。※商品の発送は11月末頃を予定しています。

編集雑記 Vol.11

ペンネーム **ばんだ** (北島町)

先日、北島町の映画館で、4DXに挑戦してきました!4DXとは、体感型シアターのことで、映画と連動して座席が上下左右に稼働したり、場内の装置により風や霧・香り・水・フラッシュなどの演出効果が体感できるのです。

上映がスタートすると想像以上の衝撃に軽くパニックでしたが、慣れてくると映画の登場人物になったようでとても楽しめました。これは映画というより、2時間のアトラクションです!テーマパークに行く気分です、ぜひ4DXを体験してみてください。

そして北島町にお越しの際には、おいしいお食事やスイーツも楽しんでくださいね!

ペンネーム **柿ばあさん** (上板町)

9月1日は「防災の日」でしたが、みなさんご存じでしたか?台風や地震、津波などの災害について深く考え、防災力を高める日として制定されました。

私たちの住む徳島県では、「南海トラフ巨大地震」が30年以内に約70%の確率で発生すると言われています。震度は6以上、死者は33万人にもなると予想されており、地震の激しさが伝わってきますね。

では、命を守るためにはどうすればいいのか?答えは「自分の命は自分で守る!」です。役場や消防署、自衛隊からの救助は全体の1割と言われており、残りの9割は自分の力や家族、ご近所さんで助け合うことだそうです。

非常用バッグを用意する、家族や地域の人と話し合っておくなどできることから準備しておいてください!

表紙の写真

しんや
新家(佐那河内村)にて



表紙写真は「村のはちみつを食べる会」開催前に講師の先生や一般財団法人さなごうちのメンバーが集まり撮影しました。冬場には温かい暖炉のそばで村の1000年を語り合うことでしょう。



▲エッグパスタと呼ばれる、自家製の生パスタ。パスタ、ピザともにメニューは季節によって変わります



本格マルゲリータ▶

自家製生パスタとピザが楽しめる イタリア料理店

リストランテ デュラム **石井町**

デュラムセモリナ粉と卵、オリーブオイルを材料に、イタリアの本格的な押し出し式パスタマシンで作られる自家製生パスタ。

「水を一切使っていませんので、プリプリとした食感が楽しめます」と話すのは店長の佐藤弘志さん。

ランチタイムには、その自家製生パスタを使ったランチやピザランチが用意され、どちらも焼ききたパンとサラダバイキング+ドリンク付きです。

パスタランチは人気の「カルボナーラチリマトソース」をはじめ、海老、イカ、アサリ、ムール貝が入った「漁師風ベスコートレ」など8種類から選べます。ピザランチは、「本格マルゲリータ」など5種類揃っています。いずれも表面はパリっとして中はもちもちとした食感のナポリ風です。

14時からは常時16種類前後揃うケーキバイキング(制限時間90分)も楽しめます。



リストランテ デュラム

- 名西郡石井町石井字城の内187-1
- 営/8時~17時
モーニング8時~11時、
ランチ11時~14時、
カフェ・ケーキバイキング14時~17時
- 休/月曜
※正月は元旦、2日、3日休
- TEL 088-674-7111
- URL <http://durum.jp/>
- メール info@durum.jp



PRESENT

ランチ無料券
パスタ又は
ピザから選べます。
11時~14時
(3名様)
有効期限2018年1月31日

POWER of BRAND

ブランドのチカラ



▲「農家がつくったジェラート」



▲一粒ずつ選別した
畑直送のいちごで作ったジャム



▲プレゼントの「農家がつくったにしおかジャムいちご」。材料はレモンといちご砂糖のみとシンプル

ブランドいちご農家がつくった ジャム&ジェラート

いちご農家 西岡産業 **徳島市**

冬場の夜間の冷え込みが少ないため、甘くなりやすい産地として知られる勝占地区の「勝占いちご」。1970年から大阪の市場と取引が始まり、京都の老舗料亭で水菓子として、またホテルのスイートルームのウェルカムフルーツとしても使い続けられているブランドいちごです。「農家がつくったにしおかジャムいちご」は1パック(130g)に勝占いちごを25粒以上使用。いちごがぎゅつ

と凝縮した味わいに思わず笑顔がこぼれます。「母がこちらに嫁いで34年間、ずっと改良してきたレシピです」と娘で取締役の西岡さち子さん。「自分の子どもに食べさせたいものを作る」をコンセプトに着色料や保存料、ペクチンを使わず、商品にしました。「農家がつくったジェラート」も好評で、いちご農家ならではの贅沢な味わいが特徴です。



▲西岡家のみなさん

いちご農家 西岡産業

- 徳島市大原町千代ヶ丸98
- TEL 090-3782-0900
- URL <http://nishioka3gyou.com>
- メール contact@nishioka3gyou.com

PRESENT

農家がつくった
にしおかジャム
いちご
(4名様)



プレゼントの岩屋まんじゅう▶

和菓子を通じて新しい交流を紡ぐ

御菓子司 滝口清水堂 **勝浦町**

創業60数年の老舗、滝口清水堂。亡き父の跡を継ぎ、家族とともにお店を守るのは3代目の瀧口明洋さん。2代目を作る「いちご大福」は、売り切れ御免の人気商品。まぼろしの味になっていましたが、今春、明洋さんが見事に復活させました(2、3月限定商品)。プレゼントの「岩屋まんじゅう」は、勝浦町の名所、星の岩屋にちなんで名付けた銘菓。バターを練り込んだ生地

の中に白あんと大粒の栗がまるごと一個どんと入っています。またコーヒーに合う和菓子とsalotto自慢のコーヒーを愉しんでもらおうと勝浦流イタリアンカフェsalottoとのコラボイベント『勝浦流和菓子カフェ』(salotto 会場)も毎月1月限定開催しています。明洋さんは町内外で和菓子のワークショップ講師も務めるなど、和菓子の魅力を通じた新しい交流にも取り組んでいます。



▲3代目の瀧口明洋さん

御菓子司 滝口清水堂

- 勝浦郡勝浦町大字中角字長田48-1
- TEL 0885-42-3170
- 営/7時30分~19時
- 休/水曜



PRESENT

岩屋まんじゅう
5個入引換券
(5名様)
有効期限
2018年2月15日